

# 日刊建設新聞

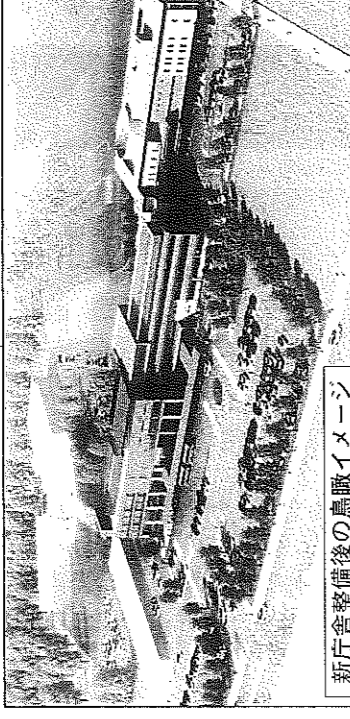
The Nikkan Kensetsu Shimbun

6月26日 金曜日  
平成27年 第12221号

環境を考え新機導入  
東和道路株式会社

千葉市若葉区高品町1585-1  
TEL 043-233-2271 FAX 043-233-1194  
E-mail: touwadouro@ntt.biglobe.ne.jp  
URL: http://www.touwadouro.co.jp/

発行所  
日本建設新聞社  
千葉市中央区新田町5-10  
電話043-203-8171(代)  
FAX043-203-6658(代)



新庁舎整備後の鳥瞰イメージ

「施工予定者技術協議方式」とも呼ばれ、工期短縮や経費削減が期待できるというECI方式は、

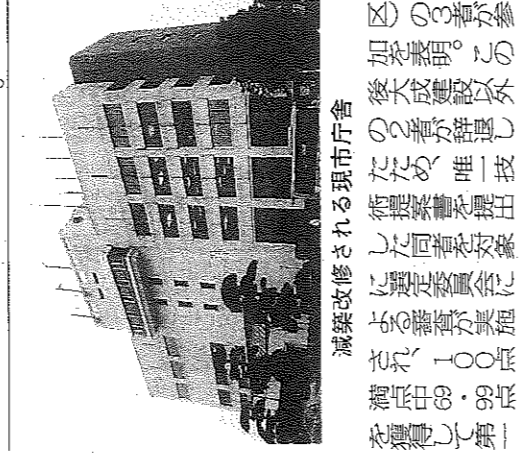
## 「新築+減築」のユニーク庁舎

既存庁舎(復旧工事)の老朽化や耐震性不足の解消を計画している白井市の庁舎建設準備室は、近日プロポーザル方式による庁舎整備の「美施設計技術支援者」について、大成建設(千葉支店・千葉市中央区)を選定したと発表した。発注に当たっては本県内の公共施設では初、かつ全国的にも前例の少ない「ECI方式」を採用するため、事実上の「施工予定者」の選定で、今後契約や協定などがまとまれば設計を担当するINA新建築研究所(東京都文京区)に、同社と市を加えたり者が協議しながら美施設計を進めていくことになる。

美施設計について市では、基本設計をまとめたINA新建築研究所と随時、今年11月には本年度の予算編成に向けた工事費を精算して当初予算案と工事費(と務員担当)を許可し、諸条件を満たした上で施工予定者

者の見積もりが予定価格以下ならば、来々4月の市議会臨時会で契約案が承認されそのまま工事に着手する。今年1月の工事完了を目指す。

今回のプロポーザルでは施工者でもある大成建設のほか、豊島建設(千葉支店・千葉市若葉区)と前田建設業(千葉営業所・千葉市中央区)の3者が参加を表明。このうち2者が辞退したため、唯一技術提案書を出した同社が対象に選定された。選定による審査が実施され、100点満点中99.99点を獲得して第一



減築改修される現庁舎

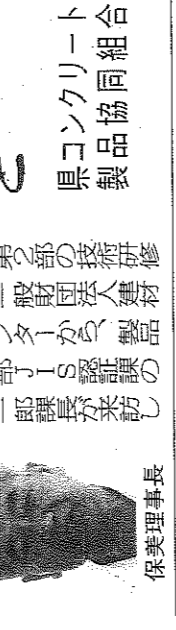
## 18工場に認定証交付

開 催 研修会も JIS 認証の課題など

県コンクリート製品協同組合(保美善和理事長)は24日、千葉市中央区の組合事務所で技術懇話会と研修会を開いた(写真)。当日は組合の認定工場に対して認定証が交付されたほか、出席者からはJIS製品認証の課題などについての講演を

通じて技術の深化に励んだ。第一部冒頭のあいさつの中で保美善理事長は、懇話会を開く意義などを語った。先月から今月にかけて実施された検査を経て今年度認定を受けた工場は18カ所。検査の総仕上げは保美善理事長自身が認定証を1件ずつ交付した。

千葉市都市計画課は来月1日「27年度都市文化賞」の応募受付を開始する。今年度は建築部門のほか、従前の「景観部門」を景観広告部門と「景観まちづくり部門」に区分し、計3部門で募集する。いずれも都市景観および建築文化の向上などに貢献している優れた建築物が表彰の対象。応募締切は8月末予定。都市文化賞は、優れた都市景観の形成に貢献していると認められる建築物を表彰することにより、建築文化の向上と都市景観に対する市民意識の高揚を図り、魅力あるまちづくりの創成を目的とするもの。



保美善理事長

は仮移転していた部室を減築改修棟に戻す。この後は外構や北側駐車場の整備などを経て完了となる見通しだ。

延べ5876.19㎡に「減築改修」軽量化による耐震性能の確保を図る。保健福祉センターの改修を進めながら、完成後に延べ5876.03㎡の構造・規模を持つ現庁舎に引き上げ、地下1階地下4階建

千葉市都市計画課は来月1日「27年度都市文化賞」の応募受付を開始する。今年度は建築部門のほか、従前の「景観部門」を景観広告部門と「景観まちづくり部門」に区分し、計3部門で募集する。いずれも都市景観および建築文化の向上などに貢献している優れた建築物が表彰の対象。応募締切は8月末予定。都市文化賞は、優れた都市景観の形成に貢献していると認められる建築物を表彰することにより、建築文化の向上と都市景観に対する市民意識の高揚を図り、魅力あるまちづくりの創成を目的とするもの。

# 第一施工予定者大成

## 新庁舎 初の「ECI」が成立へ 整備事業

白井市

## 来月1日に応募受付開始 千葉市

昭和3年に「優秀建築物」として表彰を開始しており、28年度も名称を都市文化賞に変更。これまで合わせて26回開催。今年度は景観部門を「景観広告部門」と「景観まちづくり部門」に区分した。

## 都市文化賞 景観部門を拡充

応募は自薦他薦問わず、千葉市都市計画課のホームページ(www.city.chiba.jp/go/toshibunkasho)等から推薦用紙を入手後、必要事項を記入し、8月31日までに持参または郵送で提出する(当日届出有効)。その後、選考委員会による段階審査(書類審査、現地調査)を経て12月1日に市政だよりの都市計画課ホームページで発表される見通しだ。各部門の対象は次の通り。▽建築部門(千葉市内で24年1月以降に完成したもののうち現在も使用している建築物で、意匠・ユニークなデザイン・省エネ・安全安心(耐震・耐火等)などに優れているもの)▽景観まちづくり部門(千葉市内)に優れた景観を創出している建築物(群)や小遺構や作物等



目的に各工場を技術委員会が現地検査し、その内容を認定工場推進委員会と公正に審査、適格工場として認定している。27年度の認定工場は次の通り。▽はエロセメント製品 ▲はホルトランドシステム等製品。 ◆県制鋼・県型側溝ふた・長尺J形

- ▽花洋建材工業(山武市)
- ▽千葉製鋼(機壳元町)
- ▽南三洋コンクリート工業(南房総市)
- ▽千葉コンクリート(いすみ市)
- ▽三洋コンクリート工業(九十九里町)
- ▽平野コンクリート工業(市川市)